

和歌山大学教育学部附属特別支援学校 平成28年度研究発表会

平成29年1月21日(土)

知的障害のある子どもの学び続ける力を育てる教科学習 —伝え合い学び合う国語科・算数(数学)科の指導—

分科会

① 学習内容選定の観点

子どもたちの実態をより丁寧に把握するために、特別支援学校学習指導要領に加えて、小・中学校の学習指導要領を参考にすることは有効である。しかし、通常教育における教科学習をそのまま特別支援学校へ適用するわけにはいかず、指導内容を精選する必要がある。これまで、本研究では高等部普通科総合産業コース国語科の年間指導計画を見直す営みを通して、学習内容選定の観点を整理してきた。分科会では「学び続ける力を育てる」ための学習内容選定の観点について協議する。

提案者 中筋千晶
司会者 小畑伸五
研究協力者 武田鉄郎(和歌山大学教授)
助言者 松下香好(県学校教育局県立学校教育課特別支援教育室指導主事)

② 教材のアレンジ

知的障害のある子どもたちの学び続ける力を育むためには、教科の系統性を視野に入れた授業を積み重ねていくことが大切である。そこで、系統的に学習内容が示されている通常教育の視点を取り入れて教科学習に取り組むこととした。その際には、当然のことながら障害特性や発達段階に応じて教材に何らかのアレンジを施す必要がある。この分科会では、知的障害のある子どもの学び方の特性に応じて学習内容や教材をどのようにアレンジすることが有効であるのかについて協議する。

提案者 入學遼治
司会者 谷重男 辻本憲伸
研究協力者 山崎由可里(和歌山大学教授)
助言者 小山武宏(県学校教育局県立学校教育課特別支援教育室指導主事)

③ 学習環境の工夫

知的障害のある子どもたちが他者と関わり合いながら学習するためには、互いを意識し合えたり、意思表示の困難さを低減したりするための授業構造を工夫していく必要がある。そこで本研究では、これまで学習環境をどのように工夫すれば、「伝え合い学び合う」国語科の授業をできるのか、検討を重ねてきた。この分科会では、「伝え合い学び合い」を大切にしたい授業を展開する場合に、具体的にどのように学習環境を工夫すればよいのかについて協議する。

提案者 松下敦也
司会者 下町秀之
研究協力者 古井克憲(和歌山大学准教授)
助言者 木下真太郎(県学校教育局県立学校教育課特別支援教育室指導主事)

④ 効果的なTT

特別支援学校における授業は、基本的にはTT(ティーム・ティーチング)を生かして、児童生徒の特性や課題に応じて、理解を深められるような支援が行われている。本研究ではこれまで「伝え合い学び合い」ながら子どもたちが教科学習に臨むことができるように、TTの役割について探ってきた。この分科会では「伝え合い学び合い」を大切にしたい授業を展開する場合に、TTにおいて教師がどのように連携しながら授業を進めることが効果的なのか、その具体的な役割について協議する。

提案者 宮井仁美
司会者 西本一史
研究協力者 江田裕介(和歌山大学教授)
助言者 辻岡直樹(県教育センター学びの丘研究開発課主任指導主事)

公開授業

小学部 9:20~10:05

低学年 ことば・かず(国語)「みんなでよう『おおきなかぶ』」
授業者: 渡邊真由美 藤崎詩麻
場所: 小学部低学年教室
中学年 ことば・かず(算数)「おもさ、ある?ない?はかりでしらべよう」
授業者: 清水祐野 中村珠歌
場所: 小学部中学年教室
高学年 ことば・かず(算数)「調べたことを表やグラフに表そう」
授業者: 小山典子 辻本憲伸
場所: 小学部高学年教室

中学部 9:20~10:10

1グループ 基礎学習(国語)「大事なことをおとさずに聞こう」
授業者: 井上泰馬 和田淳子
場所: 中学部1年教室
2グループ 基礎学習(国語)「言葉すごろくをしよう」
授業者: 谷重男 三木理恵子
場所: 中学部2年教室
3グループ 基礎学習(国語)「物語『手ぶくろを買いに』を読もう」
授業者: 西本一史 新宅誠子
場所: 中学部3年教室

高等部 10:20~11:10

Aグループ スタディ(国語)「音の響きを楽しむ古典」
授業者: 辻岡麻起子 小林素子
場所: 美術室
Bグループ スタディ(国語)「絵画を観て、鑑賞文を書こう」
授業者: 猿棒亜矢 芝智弘
場所: 高等部1S教室
C1グループ スタディ(数学)「百分率で考えよう」
授業者: 入學遼治 中筋千晶
場所: 高等部2S教室
C2グループ スタディ(数学)「長さを測ろう~長さのいろいろな表し方~」
授業者: 宮崎美幸 松下敦也
場所: 会議室
C3グループ スタディ(数学)「任意単位を用いた長さの比較」
授業者: 宮井仁美
場所: 高等部3F教室

ポスター発表

本校の取り組みや県内の特別支援学校の指導実践、教材・教具、研究や研修発表をポスター形式にて報告します。特別支援教育に関わる多方面のみなさまと、情報交換ができる場になればと考えております。

時間: 12:30~13:10
場所: 体育館

和歌山県内の特別支援学校の取り組みも
ポスター発表いたします

講演会

知的障害教育の各教科で何を教育するのか?



講師 菅野 敦氏
(東京学芸大学教授)
時間: 15:00~16:30
場所: 体育館